

町政一般質問通告一覧表

令和5年12月定例会

令和5年12月12日

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
1	選挙の投票率向上と投票環境向上について	国政選挙をはじめ近年施行された選挙で佐々町の投票率は低下の一途である。 したがって、投票率向上に向けた取組みについて、下記により見解を伺う。 ①近年の選挙における佐々町の投票率の低下に、どのような考えか伺う。 ②10月に執行された衆議院議員長崎4区の補欠選挙における年代別投票率を伺う。 ③若年層への選挙啓発運動への取組み、子ども議会開催について見解を伺う。 ④選挙公報について、本町はどのように定め、配布されているのか伺う。 ⑤期日前投票所を大型商業施設に数日間の開設と、共通投票所の開設について見解を伺う。	町長 担当課長	1番 平田 康範 (一問一答)
	町内会加入促進への取組みについて	町内会への未加入世帯が多いことから、色々な面に影響している。 したがって、下記により見解を伺う。 ①町内会への加入向上に向けた町独自の取組みについて伺う。 ②転入時に町内会加入についての案内チラシを配布されていたが、先進地の資料を参考にしてチラシを刷新したいと以前に回答されている。新たなチラシ等を作成し活用されているか伺う。 ③自治会加入を促すポスターを作成し、町内会の掲示板や公共施設に掲示して加入促進を図っている自治体もある。このような取組みについての見解を伺う。	町長 担当課長	
2	子ども子育て支援について	○令和3年7月議会、令和4年12月議会 一般質問において継続質問とした「1公立保育園堅持」について、 再々質問。	町長	6番 阿部 豊 (一問一答)
	職員の働き方改革について	○マイナンバーカード普及、コンビニ収納、デジタル化推進等により 旧来の行政サービスも大きく変化している。 住民サービスの一環として開始された「金曜役場」は、所期の目的を達成したと判断すると共に近年は労働者の働き方改革が行われている。執行の考えを伺いたい。	町長	
3	町営住宅の統廃合について	今後、町営住宅の統廃合は考えているか	町長	3番 横田 博茂 (一問一答)
	町内会について	今後、町内会の合併や集会所施設の統廃合に関しての考えは	町長	
	公園について	現在の公園の提供は充足しているのか 利用者にアンケートを取る必要があるのでは	担当課長	
		充実した器具、遊具を設置するために廃止するべきところは廃止する 考えは	町長	
	駐車場について	庁舎周辺施設における駐車場不足の対策は 旧幼稚園跡地に関しての方針は	町長	
		民間会社のために有料駐車場として提供する考えはないか 町民のために無料駐車場として開放する考えはないか	担当課長	
	用水路について	転落防止のための柵や蓋などの対処をする考えはないか	担当課長	
	農業体験施設について	利活用に向けた進捗状況は	町長	
運営の是非を問うアンケートを実施してみてもどうか		担当課長		
様々な制度を活用する考えは		町長		
佐々町の文化財について	指定無形文化財の支援内容と取り扱いの見解は	担当課長		
	町からの支援内容は	町長		

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
4	1 子育て支援について	①学校給食無償化に向けた取り組みについて。 報道によれば、佐世保市が中学3年生の給食費無償化を来年度から実施するとされている。子育て世帯の負担増に対する支援という点で、その「緊急性」の認識はあるのか。「特例交付金」の活用は検討できないか。	町長 教育長 関係課長	4 番 永田 勝美 (一問一答)
		②国保税の子どもの均等割廃止について。 国保税では他の公的保険料算定基準にはない均等割(人头割)や世帯割があり、制度間の不平等な状態となっている。とりわけ子育て世帯の中にはサラリーマン世帯が一定数あり、その多くが非正規労働者世帯などではないかと推察される。いま、子どもの国保税均等割廃止は「急務」となっているのではないかと。実施に向けて、法定外繰り入れが出来るか。先般来検討を求めた「条例減免」については、どのような認識でいるのか。		
2 暮らし・福祉の充実に向けて	①だれでも乗れる町内循環バスについて。 通学に際して1人で帰る小学生や遠距離を歩いてかよう子ども達への支援や、自家用車などが利用できない世帯への支援策として、循環バスはきわめて有効であるとする。先般議会としても視察を行ったが、成功事例もある。今後どのように検討していくのか。「循環バスが困難」と言うだけで推移しているが、町としての対案はないのか。6年間指摘し続けてきたが何も前進していないのではないかと。	町長 関係課長		
	②「きこえ」の支援・補聴器購入助成についての、進捗状況を問う。			
5	地域づくりについて	町長は、日頃より地域づくりに努力されていると思います。地域の皆さんも、伝統行事を継承しながら努力をされておられます。その行事をするときには、町長、隣接の町内会長、県議会議員など、来賓としてその他多くの関係者が参加して開催するわけですが、行事のその日に町内会長会が行われ、町内会長留守での開催となりました。町長、それでいいのでしょうか。毎年、同じ時期に案内状は来るはずですが。各町内会の行事は把握されておられるのか。又、このようなことで町と地域が一体となった地域づくりができるのか伺いたい。	町長	8 番 橋本 義雄 (一問一答)
	春の山団地跡の町有地について	春の山団地を取り崩し、神田駅前団地ができてから15年余りたちます。その間、春の山団地跡町有地はそのままです。管理もあまりされず、地域の清掃の時、隣接する住宅周辺、のり面の草刈りを年2回地域で行っておられます。給食センターの話が出たときには、市瀬に次ぐ2番目の候補地でしたが、それから話はありません。今後どのように考えておられるのかお聞かせください。早く税収につながる土地利用を考えていかなければならないと思うがどうですか。	町長	
	防災道路について	近年、自然災害が多く発生しています。以前一般質問いたしました、災害時に的確に行動ができる道路として、町道脇溝線と塀の坂線を結ぶことで防災・避難道路として、緊急車両通り抜け道路が必要不可欠であり、地域住民の切なる要望でもあります。防災活動の推進のため検討する必要があるのではないかとと思うがどうですか。	町長	